D U R H A M

ダーラム市（アメリカ）

１．提携年月日

１９８９（平成元）年6月１３日
（姉妹都市提携調印の日）

２．提携経過

昭和６３年１月、ダーラム市長から富山市長あてに、姉妹都市提携の可能性について検討するための招待状が届いた。また、国際姉妹都市協会本部（首都ワシントン）からも、両市の姉妹都市提携に協力したい旨の書簡が届いた。その後、書簡や調査資料の交換等による交流を進めるとともに、直接ダーラム市の実情を視察するため、同年１１月に調査団を派遣するなど親善交流を深め、姉妹都市提携の合意に達した。平成元年３月６日、ダーラム市議会で姉妹都市提携が承認され、また、富山市議会でも３月２２日、提携同意の議案が可決された。

富山市制１００周年記念事業の一環として、同年６月１３日、ダーラム市長一行を富山市に迎え、姉妹都市提携調印式を行った。

３．ダーラム市の概要

（１）沿革

ダーラム市は、アメリカ大西洋岸のほぼ中央に位置するノースカロライナ州の中心部にある人口約２５万人の主要都市である。

ダーラム市に町が誕生する以前には、英国人、スコットランド人やアイルランド人が、現在のダーラム郡の北西部の水路（エノ川など）沿いに入植していた。

１８４５年に、バートレット　S．ダーラム卿（医師）が、先住のインディアンの土地１００エーカー（約４０万㎡）を購入し、診療所を開設。１８５０年にノースカロライナ鉄道の駅舎が建設される際に、ダーラム卿が駅の用地として、４エーカーを寄付し、これにちなんで、ダーラム・ヴィル駅（のちにダーラム駅）と命名され、現在の市の名称となる。連邦郵便局が設置された１８５３年４月２６日に、事実上の市制が開始される。また、１８５８年にロバート・F．・モーリスが、最初のタバコ工場を設立し、タバコ生産が始まる。１８６５年に南北両将軍が、ダーラム市郊外のベネット・プレイスにて協議し、南北戦争の終結が決まる。

１８６９年4月１０日、ノースカロライナ州議会が、正式にダーラム市制を認可。当時の人口はわずか２５８人で、市の歳入総額は３５７.４４ ドルであった。タバコ産業が同市の主要産業として成長するにつれて、綿花、小麦、肥料、靴下などの工場が設立され、これに伴い銀行、ホテルなどが進出し、鉄道網も整備され、町は急速に発展する。

１９２４年には、ジェームズ・デューク卿（アメリカタバコ会社の設立者）が、トリニティカレッジに4,０００ 万ドルを寄付し、デューク大学が誕生した。さらに、１９３０年のデューク大学病院の開院、１９５６年のリサーチ・トライアングル・パーク（研究の三角地帯）の誕生そして、１９７６年のダーラム郡総合病院の開院等により、保健、医療研究が一段と進み、『全米の医学都市』と呼ばれるに至る。同市は、現在、医学、研究、教育、芸術を４つの柱として都市づくりを目指している。

（２）位置・気候・住環境

ダーラム市は、大西洋岸の中央にあるノースカロライナ州のほぼ中心部に位置し、ワシントンから約４１３㎞（航空機で約５０分）、ニューヨークから７８５㎞（航空機で約８０分）。同市は、海岸から約２００㎞離れた内陸部にあり、標高は１２３ｍ。はるか西方にはアパラチア山脈がそびえる。

ダーラム市の気候は温暖で、年間を通じて晴天の日が多く、平均気温は１５.５℃。四季があり、春と秋は最も過ごしやすい。夏期は蒸し暑いが、冬期は降雪も少なく比較的温暖。秋は紅葉が美しい。

同市は、豊かな自然に恵まれ、物価も安く、現在、米国内でも有数の住宅ブームがおこっている。ダーラム市は、ボストンやサンフランシスコとともに全米で最も住みよい都市の一つといわれている。

（３）産業・医療研究

ダーラムの伝統産業は、タバコ産業であり、米国を代表するアメリカタバコ会社やリゲット＆マイヤーズ社が操業し、多くのブランドを世に出した。かつて、『ブル・ダーラム』というタバコの商品名が、ニューヨーク・ヤンキースのダッグアウト後方に宣伝用にペイントされていた事から、ブルペンという野球用語が生まれたのは、有名な話である。

しかし、１９７０年代半ばから始まった工業成長により、同市のタバコ産業は、次第に転換を余儀なくされ、それに変わって、保健・医療研究などの第三次産業が主要産業となる。現在、全労働人口の約２５％が保健関連産業に従事している。

『全米の医学都市』と呼ばれる同市には、デューク大学医療センターを始め、高水準の医療技術を有する５つの機関がある。これらの医療機関の年間の研究・開発費は、46 億ドル以上といわれている。

また、同市南方７㎞より広がる世界最大規模のハイテクパーク、リサーチ・トライアングル・パークは、日本のテクノポリスのモデルにもなり、国立環境衛生研究所、農務省森林研究所、ＩＢＭ、チバガイギー、バローズウエルカム、グラクソ、住友電工など４０以上のハイテク・バイオ関係の連邦政府や企業の研究機関が進出して急速な発展を遂げており、現在、全世界の注目を集めている。また、市の北部にあるビジネスパークには、三菱セミコンダクター（半導体）社などが進出している。

（４）教育・文化

全米屈指の文教地区である同市には、トップクラスの医学部を有するデューク大学、法学部が傑出しているノースカロライナ中央大学、優れたエンジニアを輩出しているダーラム工科コミュニティカレッジなどの高等教育機関がある。

また、リサーチ・トライアングル・パークを中心に、企業と大学の協力が顕著で、基礎研究から応用研究に亘って分担協力し、相互の研究を補完する共同の研究機関や組織が設立されるなど、ダーラム市の教育・研究の水準を高めている。

文化面では、ダーラム芸術協議会が、広範囲の芸術プログラムを提供しているほか、デューク大学やノースカロライナ中央大学などでは、各種のコンサートや美術展覧会などが開催され、市民に文化活動への参加の機会を数多く提供している。

夏期には、１９３５年からの歴史があるモダンダンスの祭典アメリカ・ダンス・フェスティバルが開催され、全世界から観光客が訪れる。その他、デューク大学礼拝堂、サラ・Ｐ・デューク記念庭園、ベネットプレイス等にも多くの観光客が訪れる。

（５）交通

ダーラム市は、ノースカロライナ州の交通の要所で、同市の東方 22 ㎞にあるローリー・ダーラム国際空港には、アメリカン航空、ユナイテッド航空など主要航空会社９社が乗り入れており、年間の利用客は４８０万人以上にのぼる。

また、高速道路は９路線あり、国内主要都市を連絡しているほか、貨物運送会社１３社が、同市にターミナルを置いている。さらに、ノーフォーク・サザン鉄道が、貨物列車を運行させている。

（6）市政

市長は公選で、任期は２年。奇数年の１１月に選挙が行われる。市長は、市議会の議長となって、議事を進める。市議会は、市長と６名の議員によって構成される。市議会議員の任期は４年で、２年毎に半数が改選される。奇数年の１１月に選挙が行われ、地区選出議員３名と全市選出議員３名により成る。

また、市の行政運営は、市議会が任命するシティ・マネージャーが担当する。

・市　　長

レオナルド・ウィリアムズ（２０２３年１２月４日就任）

Leonardo Williams

シティ・マネージャー

ワンダ・ペイジ

Wanda Page

★　*ダーラム市*
（ノースカロライナ州）

他の姉妹都市：
ダーラム市（イギリス）、アルシア市（タンザニア）、株州市（中国）、セラヤ（メキシコ）、カヴァラ（ギリシア）、シビウ（ルーマニア）、ティララン（コスタリカ）、崑山市（中国）

位　　置	西経 78 度、北緯 35 度	第一次産業従事者数	約 6,200 人
人　　口	約 284,000 人	第二次産業従事者数	約 5,200 人
面　　積	286 ㎢	第三次産業従事者数	約 50,200 人
年間平均気温	15.4℃	短 期 大 学	2 校
夏期平均気温	25.6℃	高 等 学 校	6 校（私立含まず）
冬期平均気温	5.1℃	中　学　校	9 校（私立含まず）
年間晴天日	230 日	小　学　校	27 校（私立含まず）
年平均降雨量	1,140 ㍉	図　書　館	10 箇所
最大積雪量	5 ㎝	公　会　堂	1 箇所
都市公園面積	1,214 ㌶	博　物　館	5 箇所
下水道普及率	93%	病院診療所	39 箇所(2,096 床)
大　　学	2 校	医　師　数	2,000 人

４．盟約書

日本国富山市とアメリカ合衆国ダーラム市との姉妹都市提携に関する盟約書

富山市とダーラム市は、姉妹都市として提携することをここに盟約する。

両市は、相互の文化の理解と両市民間の友好と信頼を深めながら、教育・文化・医学・経済等各分野の交流を図り、もって日米両国の親善に寄与し、ひいては、世界の平和と安定に貢献するものである。

ダーラムデューク大学



５．ダーラム市との姉妹都市交流事業経過

年　　度	概　　要	
昭和 63 年度 (1988 年)	1　ダーラム市長からの書簡 2　英語版市勢要覧等資料の送付 3　「富山市親善訪問団」の派遣 森本収入役一行３名	１月 ８月 11 月１日～１２日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(11 月2 日~5 日)
平成元年度 (1989 年)	1　「ダーラム市親善訪問団」の来富（市制 100 周年記念式典列席）ウィルバー・ガレイダーラム市長 一行１４名 姉妹都市提携調印式 2　“とやまトレードフェア′89”（実行委員会等主催）においてダーラム市を紹介	６月１１日～２１日 ６月２２日～２５日 於:市体育文化ｾﾝﾀｰ
平成２年度 (1990 年)	1　「富山市姉妹都市提携親善訪問団」の派遣 正橋市長、五十嵐議長 一行１４名 2　コラボレーションズ（共同製作）第１０回年次大会に参加　櫻井玲子（華道家） 一行２名 3　“とやまトレードフェア′90”（実行委員会等主催）においてダーラム市を紹介 4　「正派邦楽会富山県支部アメリカ訪問団」の派遣 河崎雅伸（琴演奏家） 一行３２名 5　「富山技術開発財団アメリカ・リサーチ・トライアングル・パーク視察団」の派遣 野村精二北陸電力工業会長 一行１３名 6　米国国立環境衛生科学研究所（リサーチ・トライアングル・パーク）デビッド・ロール所長の記念講演会の開催 7　「ダーラム市英語教師」の招聘 カーチス・ジェネワイン１名 8　「富山商工会議所アメリカ・カナダ流通経済視察団」の派遣　水口昭一郎富山商工会議所副会頭一行２０名 9　第９回姉妹・友好都市子供の作品展	４月２０日～２９日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(4 月23 日~26 日) ５月３日～２０日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(5 月4 日~18 日) ６月２１日～２４日 於：産業展示館 ７月７日～１７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(7 月10 日~12 日) ７月８日～１７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(7 月11 日~13 日) ７月２４日 於:科学文化ｾﾝﾀｰ ９月１日～ １２月２８日 ９月１６日～２７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9 月18 日~20 日) １０月１２日～１６日
平成３年度 (1991 年)	1　「アーウィン・クレメン展」の開催 （コラージュ作品 53 点） 2　“とやまトレードフェア′91”（実行委員等主催）においてダーラム市を紹介 3　「**第１回**ダーラム市高校生代表団」の受入 タキ・スコビル（幼稚園教諭）一行８名(うち高校生7名) 4　「**第１回**富山市高校教師ダーラム市親善訪問団」の派遣 池舘速夫富山工業高校校長 一行６名 5　「**第１回**富山市職員海外派遣研修」 谷屋水道局総務課主査 一行２名 6　第 10 回姉妹・友好都市子供の作品展	４月１０日～５月６日 於：市民プラザ ６月１９日～２３日 於：産業展示館 ７月６日～１８日 ８月３日～１４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8 月7 日~10 日) １０月１日～１３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月2 日~8 日) ９月２０日～２４日 於：市民プラザ

年　　度	概　　要	
平成３年度 (1991 年)	7　富山・ダーラム市の児童・生徒の作品交換 8　「第１回富山市高校生代表団」の派遣 岩田政和富山工業高校教諭 一行９名（内高校生７名）	12 月 H４年 3 月 12 日～31 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(3 月15 日~28 日)
平成４年度 (1992 年)	1　「ダーラム市親善訪問団」の来富 ハリ・ローデンハイザー市長 一行７名 （新庁舎竣工式典に出席のため） 2　“とやまトレードフェア′92”（実行委員会等主催） においてダーラム市を紹介 3　「第１回ダーラム教師代表団」の来富 メリーハリソン中学校先生 一行１０名 4　“ジャパンエキスポ富山´92”「世界のなかま館」 においてダーラム市を紹介 5　「第２回富山市職員海外派遣研修」 金田観光物産課主事 一行２名 6　第１１回姉妹・友好都市子供の作品展 7　「第１回ダーラム市職員」の来富 ケスト・Ｅ・ライトダーラム市建設部長 一行２名 8　富山・ダーラム市の児童・生徒の作品交換	５月２６日～ ６月３日 ６月２５日～２８日 於：産業展示館 ７月４日～１３日 ７月日～９月 27 日 於:県民公園大閤山ﾗﾝﾄﾞ 10 月４日～10 月 15 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月5 日~9 日) 10 月 23 日～25 日 於：市民プラザ 11 月 13 日～20 日 12 月
平成５年度 (1993 年)	1　“とやまトレードフェア′93”（実行委員会等主催） においてダーラム市を紹介 2　「第２回ダーラム市高校生」の受入 レベッカ・スコット教諭 一行１０名（内高校生８名） 3　「第２回富山市教師派遣団」の派遣 倉谷科学文化センター副館長 一行２名 4　「第３回富山市職員海外派遣研修」 杉田管財課長　一行２名 5　「第２回ダーラム市職員訪問団」の来富 グレゴリーベサイアダーラム市副シティマネージャ 一行２名 6　「第１回富山市医師」の派遣 細野泰市民病院産婦人科医長　一行２名 7　「第２回富山市高校生派遣団」の派遣 込尾和一富山工業高校教諭　一行１０名（内高校生8名）	６月２２日～２５日 於：産業展示館 ７月６日～１９日 10 月 11 日～24 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月13～19 日) 10 月 11 日～24 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月13～19 日) 11 月 11 日～18 日 11 月 12 日～23 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(11 月14～19 日) H６年３月９日～25 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(3 月12 日~21 日)
平成６年度 (1994 年)	1　「第１回ダーラム市医師」の来富 カーティス　エッシャマンダーラム市デューク大学 家庭医学臨床助教授　一行２名 2　“とやまトレードフェア′94”（実行委員会等主催） においてダーラム市を紹介 3　「第２回ダーラム市教師」の来富 オーエン・フイリップスダーラム市教育長　一行１０名 4　姉妹都市提携５周年記念「富山市親善訪問団」の派遣 竹田収入役　一行１０名 （ダーラム野球竣工式に壁絵画を寄贈５０万円）	５月１０日～１５日 ６月２４日～２７日 於：産業展示館 ７月７日～１８日 ８月２５日～９月４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8 月28 日~31 日)

年　　度	概　　要	
平成６年度 (1994 年)	５　「日米草の根交流サミット」職員の派遣 本田秘書課主査名	１０月６日～１５日
	６　「**第１回**富山市民国際交流協会親善訪問団」の派遣 牧野総務企画委員長　一行１６名	１０月１５日～２４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月15 日～19 日)
	７　「**第３回**ダーラム市職員」の来富 アンソニー・テレルロランダーラム市水資源部長　一行２名	１１月２日～９日
	８　第１２回姉妹・友好都市子供の作品展	１０月
	９　富山・ダーラム市の児童・生徒の作品交換	１２月
	10　「富山市華道親善交流訪問団先遣団」の派遣 富山県華道連合会事務局長辻井伸二　一行３名	Ｈ７年２月３日～10 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2 月4 日~6 日)
平成７年度 (1995 年)	１　“とやまトレードフェア′95”（実行委員会等主催） においてダーラム市を紹介（協会より出品）	６月２３日～２６日 於：産業展示館
	２　「**第３回**ダーラム高校生」の受入 ドリス・ウォーカー教諭　一行９名（内高校生７名）	７月７日～１９日
	３　「**第１回**富山市中学生親善訪問団」の派遣 山岸健一東部中学校校長　一行２３名（内中学生 19 名）	９月２３日～10 月３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9 月26 日~10 月2 日)
	４　「**第４回**富山市職員海外派遣研修」 宮本市民税係長　一行２名	10 月 23 日～11 月３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月25 日~30 日)
	５　「海外博物館交流研修」の派遣 布村科学文化センター課長１名	10 月 23 日～11 月５日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月25 日~28 日)
	６　「**第１回**ダーラム市議会議員」の来富 アイザック・Ａ・ロビンソン議員　一行２名	11 月 11 日～17 日
	７　「**第４回**ダーラム市職員」の来富 オービル・Ｗ・パウエルシティ・マネジャ　一行２名	11 月 11 日～17 日
	８　「富山市華道親善交流訪問団」の派遣 富山県華道連合会・北陸書道院　一行６９名	11 月 30 日～12 月７日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(12 月1 日~2 日)
	９　「**第３回**富山市高校生親善訪問団」の派遣 水上克彦富山工業高校教諭　一行９名（内高校生７名）	Ｈ８年３月９日～24 日
平成８年度 (1996 年)	１　“′96 とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてダーラム市を紹介　（実行委員会等主催）	６月２１日～２３日 於：産業展示館
	２　「**第３回**ダーラム市教師親善訪問団」の来富 サルワ　ミッシリキ教師　一行８名	７月７日～１７日
	３　「第５回ダーラム市職員」の来富 シャロン・ウィンステッド・スコット広報担当部長一行２名	１１月１２日～１９日
平成９年度 (1997 年)	１　“′97 とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてダーラム市を紹介　（実行委員会等主催）	６月２０日～２２日 於：産業展示館
	２　「**第１回**富山市議会議員」の派遣 松本弘行富山市議会議員　一行２名	７月２０日～２９日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(7 月23 日~26 日)
	３　「**第５回**富山市職員海外派遣研修」 森田企画調整室副主幹　一行２名	７月２０日～２９日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(7 月23 日~26 日)
	４　「**第２回**富山市中学生親善訪問団」の派遣 高見憲太郎堀川中学校校長　一行２４名（内中学生19名）	９月２０日～３０日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9 月24 日~28 日)

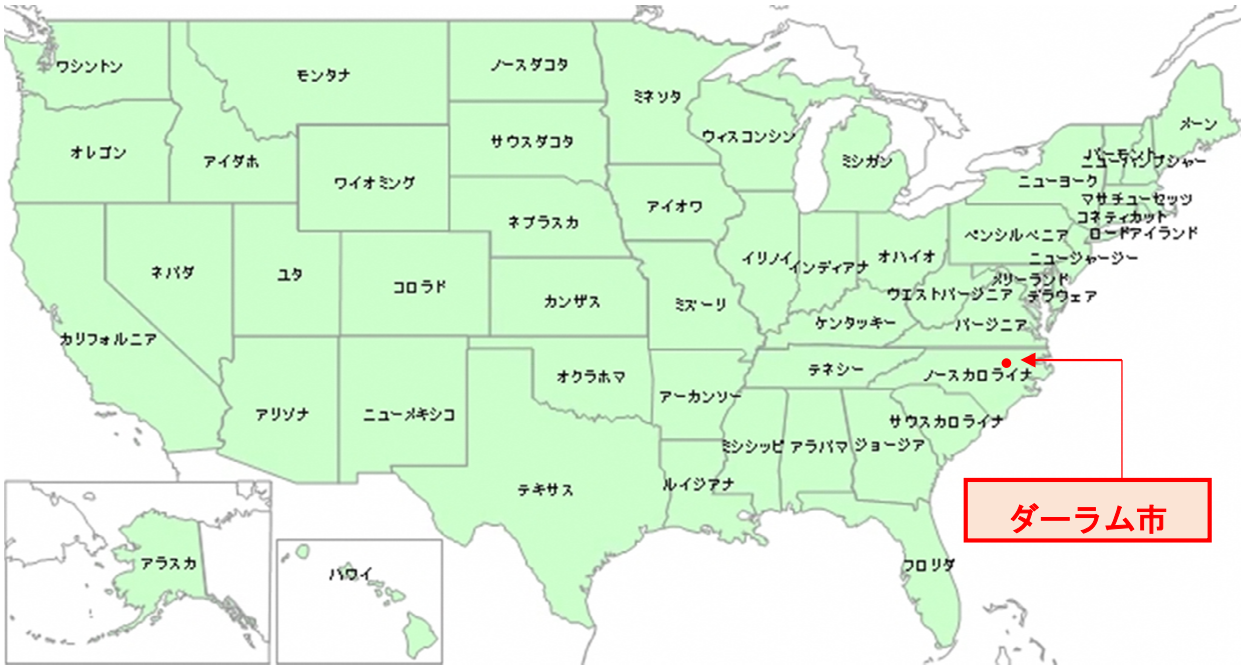
年　　度	概　　要	
平成９年度 (1997 年)	５　「富山市青年・女性の翼」の派遣 竹腰市民部長　一行３６名（青年 15，女性 15） ６　「**第２回**ダーラム市医師」の来富 ヴァーン・ラニエ形成外科博士ご夫妻　一行　２名 ７　「**第６回**ダーラム市職員」の来富 ケンダル・アバナシー住宅部長　一行２名	１０月１６日～２６日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月16 日~20 日) １０月２０日～２６日 １１月１９日～２５日
平成 10 年度 (1998 年)	１　「ダーラム市都市緑化視察団」の受入 メアリー・Ｄ．ジェイコブズ博士　一行３名 ２　“’98 とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてダーラム市を紹介　（実行委員会等主催） ３　「**第１回**ダーラム市中学生親善交流訪問団」の来富 マイケル・スループ教諭　一行１５名（内中学生 11 名） ４　「**第６回**富山市職員海外派遣研修」 佐近観光振興課長代理　一行２名 ５　「**第２回**富山市医師」の派遣 三浦正義市民病院小児科部長　一行２名	５月２０日～２５日 ６月１９日～２１日 於：産業展示館 ６月２２日～２９日 １０月４日～１４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月6 日~10 日) 11 月 21 日～12 月２日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(11 月23 日~28 日)
平成 11 年度 (1999 年)	１　“’99 とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてダーラム市を紹介　（実行委員会等主催） ２　姉妹都市提携１０周年記念「富山市親善訪問団」の 派遣　　正橋市長、力示議長一行１０名 ３　「**第３回**富山市中学生親善訪問団」の派遣 服部邦紘堀川中学校校長　一行２４名	７月２日～４日 於：産業展示館 ８月２日～１１日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8 月4 日~7 日) ９月１８日～２８日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9 月~21 日~26 日)
平成 12 年度 (2000 年)	１　「ダーラム市親善訪問団」の受入 ニコラス・テニソン　ダーラム市長　一行８名 ２　「**第２回**ダーラム市中学生親善訪問団」の来富 アンバー・クライン教諭　一行２５名(内中学生 20 名) ３　“’2000 とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてダーラム市を紹介（実行委員会等主催） ４　「**第２回**富山市議会議員」の派遣 吉田富山市議会議員　一行２名	５月１９日～２２日 ６月１９日～２６日 ６月３０日～７月２日 於：産業展示館 ８月２１日～３０日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8 月24 日~27 日)
平成 13 年度 (2001 年)	１　“’2001 とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてダーラム市を紹介（実行委員会等主催） ２　「**第３回**ダーラム市医師」の受入 エービスアーチス産婦人科医師１名	６月２９日～７月１日 於：産業展示館 １１月１８日～２２日
平成 14 年度 (2002 年)	１　“’2002 とやま国際フェア世界の観光と物産展”に おいてダーラム市を紹介（実行委員会等主催） ２　「**第３回**ダーラム市中学生親善訪問団」の来富 バーバラ・カノ先生　一行１８名 ３　世界の宝に集う一高校生国際サマースクール in 立山・黒部・有峰の開催　　ダーラム市高校生の受入 マイケル・スミス高校生　１名	６月２８日～３０日 於：産業展示館 ６月１７日～２４日 ８月１３日～１８日 北日本新聞社主催

年　　度	概　　要	
平成 14 年度 (2002 年)	4　「**第７回**富山市職員海外派遣研修」 埜田社会福祉課主幹一行２名 5　「**第３回**富山市医師」の派遣 草島義徳市民病院薬剤部主任部長　一行２名	１０月５日～１４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月7 日~10 日) １２月２日～１１日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(12 月3 日~7 日)
平成 15 年度 (2003 年)	1　“’2003 とやま国際フェア世界の観光と物産展”においてダーラム市を紹介（実行委員会等主催） 2　「ダーラム市デューク公園職員」の受入（１回目） ポール・ジョーンズ園芸士　１名 3　「**第４回**富山市中学生親善訪問団」の派遣 牧田好一奥田中学校校長一行 24 名（内中学生 19 名） 4　「**第４回**ダーラム市医師」の受入 デューク大学医療ｾﾝﾀｰ医師 トーマス・スポーン博士１名	６月２７日～２９日 於：産業展示館 9月１９日～２４日 ９月２０日～３０日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9 月23 日~29 日) １０月２６日～３０日
平成 16 年度 (2004 年)	1　「**第４回**ダーラム市中学生親善訪問団」の来富 ブラウン・カブリエル先生 一行２４名（内生徒 19 名） 2　「ダーラム市建築家」の受入 ドレック・ジョンズ１名 3　“’2004 とやま国際フェア世界の観光と物産展”においてダーラム市を紹介（実行委員会等主催） 4　「**第３回**富山市議会議員」の派遣 高森富山市議会議員　一行２名 5　「 **第２回**ダーラム市議会議員」の受入 ユージーン・ブラウン市議員　一行３名 6　「**第４回**富山市医師」の派遣 岡部敬市民病院新生児治療科部長　一行　２名 7　「ダーラム市富山姉妹都市パビリオン建設支援」 富山市・市民国際交流協会等 2,751 千円送金	６月１５日～２１日 ６月２３日 ７月２日～４日 ８月 22 日～９月１日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(8 月25 日~29 日) 10 月 26 日～29 日 10 月 23 日～11 月３日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月25 日~30 日) H17.2.10
平成 18 年度 (2006 年)	1　「**第７回**ダーラム市職員」の受入 フランク・Ｍ・デューク計画部長１名 2　「ダーラム市富山姉妹都市パビリオン建設支援」 富山市・市民国際交流協会等 454 千円送金　２回目 3　「**第５回**富山市中学生ﾀﾞｰﾗﾑ市・ｶﾑﾛｰｽﾞ市（カナダ）親善訪問団」の派遣 森本清隆上滝中学校校長　一行２７名(内生徒 22 名)	５月２３日～２７日 ８月２２日 10 月５日～14 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月10 日~13 日)
平成 19 年度 (2007 年)	1　「**第５回**ダーラム市中学生親善訪問団」の来富 ジョアン・ホルジョーザー中学校指導員　一行２５名 2　「富山市親善訪問団・**第２回**富山市民国際交流協会親善訪問団」の派遣 森市長市職員一行４名、国際交流協会会員　一行１４名 (病院調印式・パビリオン竣工式典に出席のため)	６月１９日～２５日 １０月７日～１５日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月9 日~12 日)
平成 20 年度 (2008 年)	1　「**第３回**ダーラム市議員」の受入 マイケル　ウッダード議員ご夫妻	７月７日～１０日

年　　度	概　　要	
平成 21 年度 (2009 年)	1　「**第５回**ダーラム市医師」の受入 サミュエル・ウォーバートン　デューク大学医学部 家庭医学教室主任教授ご夫妻 2　「富山市造園専門家」の派遣（１回目） 中曽根造園社長１名 3　「**第４回**富山市議会議員」の派遣 高森富山市議会議員　一行２名 4　「**第１回**富山市民病院研修医」の派遣 冨士井杏子富山市民病院研修医１名	４月１３日～１７日 ９月７日～２４日 10 月 19 日～26 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月 20 日~22 日) 10 月 23 日～11 月 23 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(10 月 25 日～１１月 19 日)
平成 22 年度 (2010 年)	1　「**第６回**富山市中学生親善訪問団」の派遣 木本秀樹呉羽中学校長　一行１９名（内中学生１５名） 2　「ダーラムデューク公園職員」の受入（２回目） ポール・ジョーンズデューク公園管理者　一行３名	９月 21 日～28 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(9 月 22 日~25 日) ９月 29 日～10 月５日
平成 23 年度 (2011 年)	1　ダーラム姉妹都市委員会などからの募金 ニュージーランド地震による富山外国専門学校被災者へ （募金額 79,880 円） 2　「**第６回**ダーラム市医師」の受入 サラ・ホッジス Dr ご夫妻(開業医) 3　「**第２回**富山市民病院研修医」の派遣 竹中哲市民病院研修医　一行２名	５月３０日 10 月３日～６日 10 月 30 日～11 月５日
平成 24 年度 (2012 年)	1　「**第６回**ダーラム市中学生親善交流訪問団」の受入 スコット・ヒル　一行２５名(内生徒１８名、引率７名) 「児童合唱団」 2　「**第３回**富山市民病院医師等」の派遣 山本宏樹病院医師１名、研修医２名「内医師 10 日まで」 3　「富山市造園専門家」の派遣（２回目） 中曽根造園社長１名 4　「富山外国語専門学校」海外研修事業（１回目） 外国語専門学校学生　一行３４名「内引率２名」	７月５日～８日 11 月４日～17 日 11 月 23 日～12 月 11 日 H25 年 2 月 23 日～3 月 10 日
平成 25 年度 (2013 年)	1　「富山城・八尾おわら等の模様入キルト」の寄贈 製作者：中川千代キルト教室先生 2　「**第４回**富山市民病院研修医」の派遣 堀大介研修医　一行３名 3　「富山外国語専門学校」海外研修事業（２回目） 外国語専門学校学生　一行２２名「内引率２名」	９月 20 日発送 ９月 14 日～29 日 H26 年 2 月 22 日～3 月 16 日
平成 26 年度 (2014 年)	1　「富山市民病院医師」の派遣（研修医派遣協議） 石田市民病院長　一行２名 2　「富山外国語専門学校」海外研修事業（３回目） 外国語専門学校学生　一行２０名「内引率２名」	11 月６日～８日 H27 年 2 月 21 日 ～3 月 15 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2 月 21 日~3 月 11 日)

年　　度	概　　要	
平成 27 年度 (2015 年)	1　「**第７回**ダーラム市医師」の受入 シャロン・ハルデューク大学医師　一行２名 2　「富山外国語専門学校」海外研修事業（４回目） 外国語専門学校学生　一行２０名「内引率２名」	６月２１日～２５日 H28 年 2 月 27 日～ 3 月 17 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2 月 27 日~3 月 16 日)
平成 28 年度 (2016 年)	1　「**第４回**ダーラム市高校生訪問団」の受入 マサイアス　スー引率　一行１７名(内高校生１５名) 2　「ダーラム市ジャパンウイーク誘致支援事業」 ランゾウ政策参与　一行２名 3　「**第５回**富山市民病院研修医」の派遣 澤口市民病院副院長・研修医　一行４名(内研修医 2 名) 4　「富山外国語専門学校」海外研修事業（５回目） 外国語専門学校学生　一行２２名「内引率２名」	７月１７日～２４日 11 月 16 日～24 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(11 月 17 日~19 日) H29 年 3 月 19 日～26 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市研修(3 月 20 日~24 日) H29 年 2 月 25 日～ 3 月 16 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2 月 26 日~3 月 15 日)
平成 29 年度 (2017 年)	1　「富山外国語専門学校」海外研修事業（６回目） 外国語専門学校学生　一行１６名「内引率２名」	H30 年 2 月 24 日～ 3 月 15 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2 月 25 日~3 月 14 日)
平成 30 年度 (2018 年)	1　「富山外国語専門学校」海外研修事業（７回目） 外国語専門学校学生　一行２１名「内引率２名」	H31 年 2 月 23 日～ 3 月 14 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2 月 24 日~3 月 13 日)
令和元年度 (2019 年)	1　「**第５回**ダーラム市高校生訪問団」の受入 ケネス　イートン　一行１６名(内高校生１４名) 2　「富山外国語専門学校」海外研修事業（８回目） 外国語専門学校学生　一行１６名（内引率２名）	７月１４日～２１日 令和 2 年 2 月 23 日～ 3 月 13 日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2 月 24 日~3 月 12 日)
令和４年度 (2022 年)	1　オンライン海外研修旅行 ※学生向けには「TCFL Virtual Study Trip」と案内 外国語専門学校生　１３名 ※交流相手は、ダーラム市のダーラム・テクニカル・コミュニティ・カレッジ（DTCC）の学生及びホストファミリー	Ｒ５年２月２７日～ ３月６日 ※土日除く６日間
令和５年度 (2023 年)	1　「富山外国語専門学校」海外研修事業（９回目） 外国語専門学校学生　一行１７名（内引率２名） 2　ダーラム姉妹都市委員とのオンラインミーティング ダーラム市：クリス・ボイヤー姉妹都市委員会委員長、 天満　友紀　姉妹都市委員会委員 富山市　　：文化国際課３名、国際交流センター所長 富山市民国際交流協会職員２名 姉妹都市委員、国際教養委員４名	Ｒ６年２月２３日～ ３月１４日 ﾀﾞｰﾗﾑ市訪問(2 月 24 日~3 月 13 日) Ｒ６年３月１４日
令和６年度 (2024 年)	1　「富山外国語専門学校」海外研修事業（10 回目） 外国語専門学校学生　一行１８名（内引率２名）	Ｒ７年２月～３月

ダ ー ラ ム の 位 置


ワシントン
モンタナ
ノースダコタ
ミネソタ
オレゴン
アイダホ
サウスダコタ
ウィスコンシン
ミシガン
メーン
ワイオミング
ニューヨーク
アイオワ
ネブラスカ
ペンシルベニア
ネバダ
ユタ
コロラド
イリノイ
インディアナ
オハイオ
カンザス
ミズーリ
ウエストバージニア
メリーランド
デラウェア
ケンタッキー
カリフォルニア
バージニア
オクラホマ
テネシー
ノースカロライナ
アーカンソー
アリゾナ
ニューメキシコ
サウスカロライナ
ミシシッピ
アラバマ
ジョージア
テキサス
ルイジアナ
ダーラム市
アラスカ
ハワイ
フロリダ